

平成29年3月31日 乳肉水産食品部会 説明資料

一般社団法人日本乳業協会 藤原真一郎・坂口光一

1

一般社団法人日本乳業協会とは？

2000年3月：全国の乳業メーカーをまとめる業界団体、厚生労働省と農林水産省共管団体として設立。

2011年4月：一般社団法人となる。

全国の乳業会社の団体

正会員(20社+44都道府県協会+3団体)67会員、賛助会員(91社)

設立の目的

- ☆酪農・乳業事業の発展
- ☆牛乳及び乳製品の衛生及び品質の向上
- ☆牛乳・乳製品の正しい知識の普及
- ☆国民健康の向上に資すること

2

「調製粉乳」国内生産の動向

農林水産省の牛乳乳製品統計調査によれば、我が国における調製粉乳の生産量は、最近の20年間で約4割減少している。

年 次	平成7年	平成17年	平成27年
生産量(kg)	41,240,992	32,037,162	26,309,385

3

「調製液状乳」の課題認識

- 乳幼児用「調製液状乳」について、母乳育児の推進、少子化などによる国内の粉ミルク需要減を背景として、我が国においても新しい分野に可能性があるとの考えに基づき、消費者の利便性を考慮して、平成21年4月、国に規格化を要望したもの。
- 昨年来、政府においてもその活用が話題となり、また、災害備蓄の有用性から早期の製品化が期待されている現状について、当協会関係会員も十分に認識。

4

「調製液状乳」開発の課題等

- 製品の長期保管を想定した、微生物汚染防止に必要となる適切な容器の形状、材質等の選択
- 乳児用食品として、高いレベルでの安全・安心の確保を図る
- 品質面で避けることが難しい、色調、沈殿、成分含量や風味の変化に対応する必要性

5

製造工程の概略

乳原料

副原料

溶解・調合

溶解

清浄化

ろ過

混合

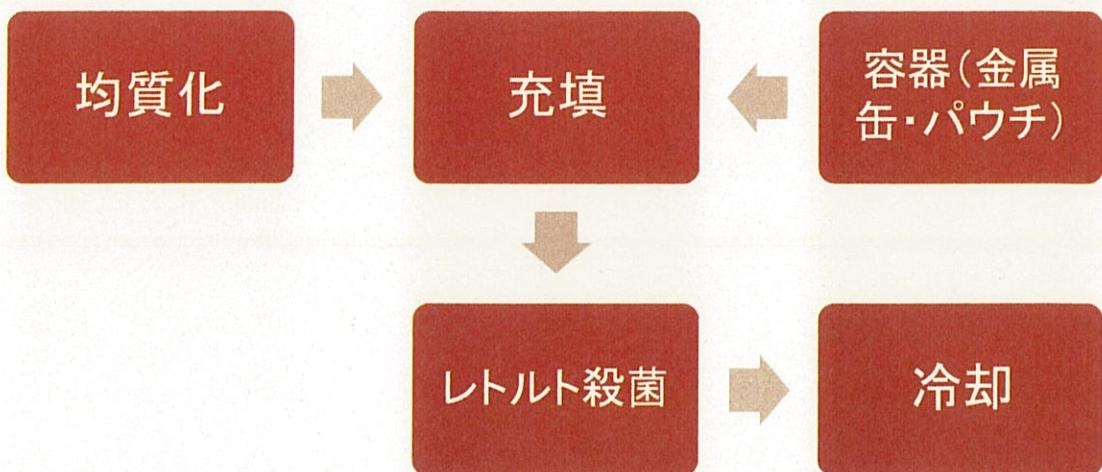
6

アセプティックタイプ



7

レトルトタイプ



8

賞味期限・容器包装

- 常温での製品保管を前提とした賞味期限6か月以上1年程度を想定した保存試験を実施(想定される期間の1.5倍程度の時間を要する)
- 容器の形状、材質等
 - アセプティックタイプ
 - 紙(ロングライフミルク仕様)、プラスチック容器
 - レトルトタイプ
 - 金属缶、レトルトパウチ
 - 容量、持ち運び、保管等の制限、注意喚起の必要性

9

添加物の使用

強化剤

- ビタミン、ミネラル、微量成分
 - 「調製粉乳」に使用できる添加物の使用基準改正の必要性

乳化剤

- 沈殿等の防止

健康増進法に基づく特別用途食品の表示許可制度

- 現状は、「乳児用調製粉乳」の特別用途に関する表示の許可基準
 - 「調製液状乳」についても同様の基準を追加する必要性

10